

樽前山

○干渉SAR解析による地殻変動（その2）

樽前山周辺の地殻変動の抽出を目的に、ALOS/PALSARデータを用いて干渉SAR解析を行った。ノイズレベルを超えて有意な変位変化は検出されていない。山頂周辺が衛星から遠ざかる位相変化（約1cm）を示す結果もあるが、画像全体のS/N比などを考慮すると火山性の地殻変動かの判断は現時点では困難である。今後も継続した観測が期待される。

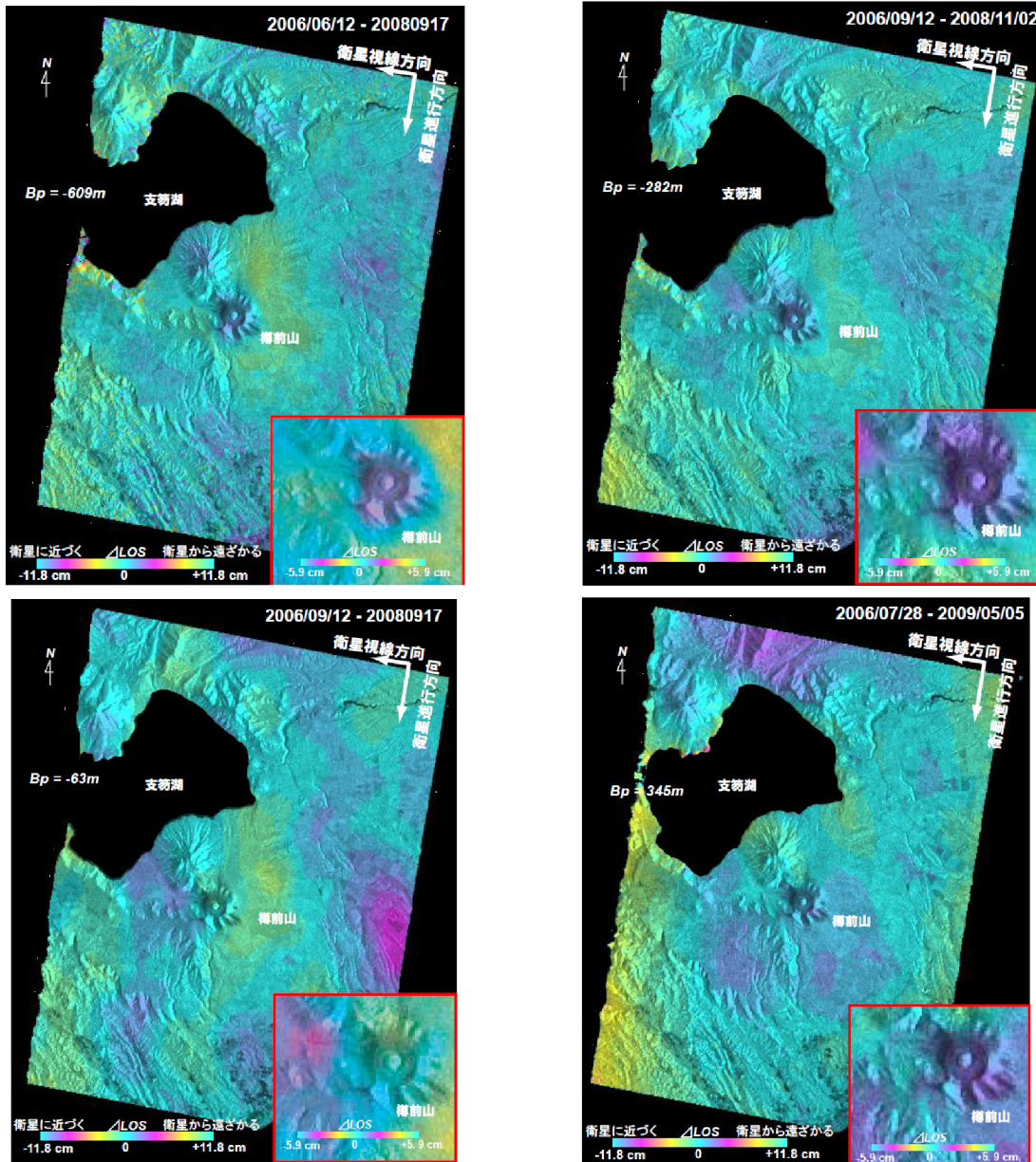


図1 2006年9月から2009年5月までに撮像されたSARデータのうち、垂直軌道間距離1km以内のデータペアを用いた干渉図(Path58)。地形縞の除去には、国土地理院数値地図50mメッシュを用いた。

謝辞：本研究で用いたPALSARデータは火山噴火予知連絡会・衛星解析グループから、宇宙航空研究開発機構（JAXA）との共同研究契約によりJAXAから提供されたものである。PALSARデータの所有権は経済産業省およびJAXAにある。